

事業番号	04 05 18	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自立のための寄り添いサポート事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-2-4 雇用・社会参加促進プロジェクト			課・室	地域福祉課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり			E-mail	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp	
		4 社会的援護の促進			実施期間	H25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	寄り添いサポーターが、生活保護受給者にきめ細やかな相談・支援をすることで、生活保護受給者が、基本的な日常生活習慣を確立し、地域活動への参加や就労に結びつくことを目指す。		
------	--	--	--

現状	生活保護受給者は、リーマンショック以降急増していることに加え、複雑で困難な課題を持つ世帯が増えており、ケースワーカーのきめ細やかな対応が難しくなっている。 生活保護受給者の中には、就労支援以前に生活習慣の改善や地域活動への参加など、日常生活の自立、社会的自立から始める必要のある者もあり、個々のケースに応じた訪問によるきめ細やかな相談・支援体制が必要となっている。		
----	---	--	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：検討中	生活保護受給者を対象とする事業であるため。

事業内容	① 成果目標 (H26)				
	○寄り添い世帯(きめ細やかな相談支援を継続して行う世帯)数:150世帯 (9所×1所10世帯:1世帯につき週1回訪問等×1日2世帯×週5日)				
	○地域活動への参加、就労支援に結びつく者:27人 (9所×1所3人:H24年度自立支援プログラムの就労(増収)達成者率32.2%)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)
	寄り添いサポーター事業	直接	寄り添いサポーターを配置し、生活保護受給世帯の課題の把握と必要な相談・支援を実施	21,489	21,610 21,610
	合計			21,489	21,610 21,610

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		当初予算			21,489	21,610	21,610			目標	成果	達成状況	
		補正予算						社会生活自立支援プログラム等修了者	150世帯				150世帯
		合計(A)	0	0	21,489	21,610	21,610			27人	27人		
	Aの財源	国庫支出金			21,404	21,525							
		県債											
		その他(繰入金等)			85	85	21,610						
		一般財源	0	0	0	0	0						
	決算額(B)												
概算人件費	職員数(人)												
	概算人件費(C)	0	0	0	0	0							
概算事業費(B(A)+C)		0	0	21,489	21,610	21,610							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査		
<input type="checkbox"/> 決算特別委員会		
<input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	国の制度変更に対応し、財源を国庫補助金から緊急雇用創出基金に変更
------------	----------------------------------